令和６年度　シラバス

教科	国語	科目	近代文学講読	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	「三四郎」「人間失格」「死者の奢り・飼育」（新潮文庫）					
学習の到達目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。					
評価の観点	a.　知識・技能	b.　思考・判断・表現	c.　主体的に取り組む態度			
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。			
評価の方法	上記３つの観点について、授業への出席状況、授業中の態度、課題等の提出状況、発表の仕方や内容、定期考査等から総合的に評価を行う。					

	単元	主な学習内容
前期	1　近代文学史 近代文学の流れ 2　夏目漱石 『三四郎』 (1) 内容読解 (2) 作者について (3) 作品の鑑賞	ア　近代前期の文学 イ　近代後期の文学 段落ごとに話し合い、読みを深める。 ア　汽車の女　　イ　池の女 ウ　広田先生　　エ　３つの世界 オ　白い雲と迷い子　カ　「囚われる」 キ　無意識なる偽善　ク　絵の中の美彌子 ケ　森の中の女　　コ　森の女 ア　生い立ち　　イ　『三四郎』の位置付け 全体を通して作者の思想を考える。
後期	3　太宰治 『人間失格』 (1) 内容読解 (2) 作者について (3) 作品の鑑賞 4　大江健三郎 『飼育』 (1) 内容読解 (2) 作者について (3) 作品の鑑賞	段落ごとに話し合い、読みを深める。 ア　３枚の写真　　イ　少年時代 ウ　竹一の予言と最初の自殺 エ　家出とシズ子との同棲 オ　ヨシ子との結婚　カ　堀木との付き合い キ　罪のアントニム ク　二度目の自殺と入院 ケ　退院後の生活 ア　生い立ち　　イ　『人間失格』の位置付け 全体を通して作者の思想を考える。 段落ごとに話し合い、読みを深める。 ア　「僕ら」の生活 イ　黒人兵という《獲物》 ウ　子供達の心理の変化 エ　泉での水浴びによる触れ合い オ　黒人兵の抵抗と「僕」の心理 カ　黒人兵の死と書記の死 ア　生い立ち　　イ　『飼育』の位置付け 全体を通して作者の思想を考える。